

## <会員による自著紹介>

# 講師・インストラクターハンドブック

中村文子・ボブ・パイク

ダイナミックヒューマンキャピタル株式会社

日本能率協会マネジメントセンター  
(2017年発行)

定価 2,800円(税別)



本書は、アクティブラーニングを授業に取り入れたいが、その具体的な方法や事例が知りたいとお思いの方に参考にしていただきたいハンドブックである。グループディスカッションやグループワーク、プロジェクトといったタイプのアクティブラーニングにとどまらず、講義を行う際にもその学びをアクティブにすることは可能であり、その具体的な方法と事例を示している。各章の内容は以下の通りである。

- 第1章 研修の効果を高める ～参加者主体の研修とは～
- 第2章 なぜ研修が必要なのか ～研修作成の準備～
- 第3章 研修を組み立てる ～インストラクショナルデザインの基本～
- 第4章 講師・インストラクターの基本スキル  
～基本のデリバリースキル、ツールを身に付ける～
- 第5章 学習環境をつくりだす ～学ぶ意欲を引き出す場を設定する～
- 第6章 研修を効果的に運営する ～デリバリーとファシリテーションのコツ～
- 第7章 社内講師を任されたら ～最短で効果的な研修を運営する～
- 第8章 研修の効果測定とPDCA

企業での研修をイメージさせる表記にはなっているが、教える内容に関わらず活用できる手法であり、90分を単位にデザインすることを基本としているので、大学の授業に取り入れやすい。実際に、FDや大学の授業における導入実績もあり、事例紹介もある。授業デザイン、デリバリースキル、ファシリテーションの3つの側面を網羅しており、ハンドブックとして必要な時に必要な情報を探しやすい構成を心がけた。

アクティブラーニングの必要性はわかるがその実践で試行錯誤をしている方に、役立てていただけたら幸いである。